

足立区議会だより

No.50

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111



夏ノプールできたえる

副議長かわる

第2回定例会

昭和53年第2回足立区議会定例会は、6月14日に開会し、副議長選挙などを行い会期22日間で7月5日閉会しました。この定例会には、

15件の工事情負契約を含む区長提出議案35件、議員提出議案6件が提出され、区民からの請願・陳情とともに審議されました。

第1日(6月14日)

区長の提案説明ののち、監査委員白石恭三氏から昭和52年度定期監査の結果について報告がありました。つづいて4議員が質問を行いました。最後に東京都足立区立六木小学校(仮称)新築工事情負契約ほか3議案の提案理由説明があり、それぞれの所管委員会に付託されました。

第2日(6月15日)

前日に引き続き4議員が質問を行った後委員会に付託されていた4議案が採決され審査結果どおり可決されました。

続いて区長提出議案および請願・陳情が各所管委員会に付託されました。

第3日(7月5日)

休会中、各委員会で審査されていた区長提出議案31件が採決されすべて審査結果どおり可決、承認されました。

議員提出議案は6件提出されました。環境建築委員会委員が提案した「マンション等大型集合住宅規制措置に関する意見書」(提案説明者北詰光



白鬚防災街区をみる

男委員長(社)、青少年非行化防止対策特別委員会委員が提案した「不良雑誌自動販売機等規制に関する条例(又は要綱)制定についての意見書」(提案説明者小久保雅捷委員長(公))、運営委員会委員が提案した「国道四号線千住新橋改築工事等に関する意見書」(提案説明者安達正興委員長(自))、「健康保険法改正に関する意見書」(提案説明者渡辺康信副委員長(共))、「市街化区域内農地の宅地なみ課税反対に関する意見書」(提案説明者岡安孝明副委員長(公))、舎人森林公園対策特別委員会委員が提案した「舎人森林公園用地価格適正化に関する意見書」(提案説明者島崎義雄委員長(自))はいずれも原案どおり可決されました。

また区民から提出された請願・陳情は、

8ページのとおり決定しました。続いて茂出木市蔵副議長の辞職に伴い選挙が行われ新副議長にしなし清治議員が選出されました。

次に各常任委員会委員の所属変更の申し出、各特別委員会委員の辞任に伴う新委員の選任が行われました。(7ページ)最後に藤永勇議員の監査委員退職に伴う新監査委員選任同意の件、議会推薦農業委員川崎忠次郎議員、しなし清治議員、飯田豊彦議員の解任請求に伴う推薦の件がはかられ監査委員に富沢孝之議員、農業委員に安達正興議員、杉山秀雄議員、向後昭三議員がそれぞれ同意、推薦されました。

可決したおもな議案

東京都足立区保健センター条例
伊興町前沼¹⁵⁷の6に保健センターが設置され区民の健康の保持増進を図るため
1 成人病検診 2 胃がん検診 3 子宮がん検診 4 保健思想の普及宣伝等の事業を行うものです。

東京都足立区災害弔慰金の支給及び災害

援護資金の貸付に関する条例の一部を改正する条例
災害弔慰金の額及び災害援護資金の貸付限度額を上げるものです。
東京都足立区立児童館条例の一部を改正する条例

東京都足立区立栗島児童館(中央本町4-5-3-101)及び同長門児童館(中川2-24-2-101)を開設するものです。
東京都足立区立老人館条例の一部を改正する条例

東京都足立区立栗島老人館及び同長門老人館を開設するものです。
東京都足立区児童育成手当条例の一部を改正する条例

児童育成手当制度の充実を図るため所得制限を緩和するとともに、手当の額を引上げるものです。

契約議案

第2回定例会で可決した契約議案を①契約金額②契約の相手方③工期、納期に分けて紹介します。契約方法は、指名競争入札、随意契約です。
東京都足立区立六木小学校(仮称)新築

意見の分かれた議案

議案	会派名				結果
	自民党	公明党	共産党	社会党	
議案 専決処分した事件の報告及び承認について (仮称)五合橋排水施設新設工事納付金の増徴について 議員の地方都市議会運営調査について 東京都足立区監査委員選任の同意について	○	○	○	○	結果
注	○賛成	×反対			

写真説明
夏はカッパの天国です。区営プールもチビッコで満員です。こ、中郷公園プールでもまさにおすなおすなの大盛況です。中郷公園プール西新井1-29-15

- 工事請負契約**
- ① 4億9,200万円② 森川建設株式会社③ 昭和54年3月26日まで
 - ① 1億2,000万円② 金澤建設株式会社③ 昭和54年3月26日まで
 - 東京都足立区立谷中中学校(仮称)新築工事請負契約
 - ① 6億2,000万円② 堀真建設株式会社③ 昭和54年3月26日まで
 - 東京都足立区立花保中学校(仮称)新築工事請負契約
 - ① 5億6,700万円② 堀真建設株式会社③ 昭和54年3月26日まで
 - 胃がん検診用X線装置購入契約
 - ① 3,030万円② 株式会社日立メデイコ東京営業所③ 昭和53年8月25日
 - 災害対策用三角バケツ購入契約
 - ① 4,577万円② 東京都葛飾福祉工場③ 昭和53年8月25日
 - 足立区梅田四丁目・五丁目付近下水道枝線その三工事請負契約
 - ① 1億2,800万円② 足立建設工業株式会社③ 昭和54年2月1日まで
 - 足立区足立二丁目・三丁目付近下水道枝線その四工事請負契約
 - ① 1億9,200万円② 大昌建設株式会社③ 昭和54年2月26日まで
 - 足立区青井六丁目付近下水道枝線その四

工事請負契約

- ① 1億800万円②森川建設株式会社③昭和54年1月13日まで
- 足立区西綾瀬二丁目付近下水道枝線工事請負契約

- ① 1億7,700万円②金澤建設株式会社③昭和54年2月26日まで
- 足立区梅田六丁目付近下水道枝線その二工事請負契約

- ① 9,500万円②堀真建設株式会社③昭和54年2月1日まで
- 水路改修工事請負契約

- ① 1億100万円②内田建設株式会社③昭和54年3月22日まで
- (仮称)花見橋排水場新設工事請負契約

- ① 1億560万円②株式会社鴻池組東京支店③昭和54年3月31日まで
- 東京都足立区立梅田六丁目児童館・老人館(仮称)新築工事請負契約

- ① 1億50万円②則本建設株式会社③昭和54年3月15日まで
- 東京都足立区立鹿浜中学校増築工事請負契約

- ① 9,900万円②田中建設工業株式会社③昭和54年3月15日まで
- 東京都足立区立鹿浜幼稚園(仮称)新築工事請負契約

- ① 1億400万円②株式会社相沢工務店③昭和54年3月15日まで
- 東京都足立区立西綾瀬保育園(仮称)新築工事請負契約

- ① 1億900万円②白谷建設株式会社③昭和54年3月15日まで

東京都足立区立すわぎ保育園(仮称)新築工事請負契約

- ① 9,000万円②株式会社小林工務店③昭和54年2月26日まで
- 特別区道路線の認定

東京都計画事業足立北部舎人町付近土地区画整理事業施行区域内延長1万4,086.96m

西新井六丁目地内 延長93.02m

青井一丁目地内 延長256.90m

区有通路路線の設置
柳原一丁目地内 延長24.81m
小台二丁目地内 延長68.70m
中央本町四丁目地内 延長63.91m

意見書 要望書

(要旨)

マンション等大型集合宅規制措置に関する意見書

最近、区内にマンションなどの大型集合住宅が急にあふはじめている。これら大型集合住宅の建設は、当該の自治体が生活環境、公共施設の整備に追われ、それらの費用が増大し、マンションなどに入る人数で、児童生徒も当然にふえ、学校収容対策が最も困難を極める。義務教育は収容対策を不十分なま、おくことは許されないものであり、児童生徒の収容能力が越えるときは、これら大型集合宅建設を区においても規制できる措置がとれるよう法整備等を要請する。不良雑誌自動販売機等規制に関する条

例(又は要綱)制定についての意見書

次代をになう青少年が良い環境で健やかに育つことは都民だれもの願いである。ところが最近青少年の非行化が大きな社会問題となっている。

その原因の一つに青少年をめぐる社会環境の悪化があり、なかでも成長過程の児童生徒にとって刺激の強い表現や暴力表現の本は大きな影響力をもっている。最近の自動販売機及び通信販売の普及は青少年がこれら不良雑誌に接する機会を増加させており、極めて憂慮される。

これが対策として18県では、ポルノ雑誌販売規制の条例を制定しており、ある県ではより実効を高める意味から「要綱」を作成し、県民ぐるみの運動で追放をめざしている。

東京都においても、不良雑誌の自動販売機及び通信販売規制の「条例」又は「要綱」を制定し、一日も早く青少年のための良い環境を作るよう強く要請する。

国道4号線千住新橋改築工事等に関する意見書

去る5月26日に開通した千住新橋は、供用開始以後の経過をみると次の改善が必要である。①橋上の歩道にいたる昇降通路は勾配がきつ、曲折が重なり老人や障害者の自転車などの利用は困難で、衝突事故も予測される。したがって歩道は橋上より車道に平行して取り付け道路に沿って下の側道まで設置し、第二期工事でも同様の設計変更されたい。②第二期

期架け替え工事は昭和58年完成の五年期間となつてはいるが、長期工事のための付近住民の被害、迷惑、不便ははかりしれない。したがって工期はできるだけ短縮し早期完成の努力をされたい。③千住新橋北詰通称五差路交差点内信号機サイクルの再調整を行い、交通の円滑化をはかられたい。

健康保険法改正に関する意見書

去る5月26日国会に健康保険改正案を提出したが現在継続審議となっている。この改正案は被保険者と被扶養者との医療給付格差をなくすというものの①薬剤費や歯科診療材料費の半額負担、②初診料と入院料一日分を100円とする。③ポルナス保険料を新設するとなっている。

この案が実施されると患者負担が大幅にふえ医者にかかりにくく、病気の早期発見、治療が困難になるなど深刻な影響を与える。

また日本医師会や民間医療機関もこの改正案に反対する次の内容をあげている。①薬剤費半額負担や初診時の患者負担1000円は受診抑制を招き受診率を下げる。②初期医療を中心とする開業医制度を否定し、公的医療機関に患者をふりむけるものであるとしている。当区議会は区民の健康と生命、生活を守る立場から本改正案の撤回を要請する。

市街化区域内農地の宅地なみ課税反対に関する意見書

農地の宅地なみ課税は、都市農業を継

統志向するものにとつて最大の課題である。しかしこれに関する現行制度は昭和53年度で期限切れとなり、C農地の宅地なみ課税など大幅増税となる恐れが強く農業者の不安は急速に高まっている。

過去、農業は社会経済の発展の礎となつてきたが、社会情勢の変化により、都市農業の環境保全機能が高く評価されている。とくに東京の農業は都民に新鮮な野菜を供給し、都民の日常生活に大きな役割を果たしており、農地は緑地として、防災上のスペースとして重要な存在となつてゐる。しかし都市化の進展で農業は後退を余儀なくされ、このうえ農地課税が強化されるなら都市農業の経営は破滅する。

よつて次の事項を実現し、都市農業の確立を図れるよう、こゝに強く要望する。
①市街化区域内耕作農地に対する固定資産税の宅地なみ課税は撤廃すること。②農業用施設の固定資産税は農地なみとすること。

舎人森林公園用地買収価格適正化に関する意見書

舎人森林公園は昨年4月に昭和記念公園として国の事業指定を受けており、現在買収がすすめられている。しかも同公園は都民の緑と憩いの場所ばかりでなく災害時における区民の広域避難場所としても重要な役割をになつてゐる。

しかし現在買収は価格や税制問題で事業の遅延が懸念されるので、次の事を要

望する。

舎人森林公園用地買収の遅延は買収価格が付近の売買例に比較して低いためであり、公示価格重点でなく、付近売買価格を参考にされたい。

全国一律最低賃金法制化に関する要望書

石油危機、円高不況が及びき勤労者の生活不安は増しており、常備雇用の減少など労働条件はきびしくなつております。とくに中小零細企業は高い原材料や下請単価の引下げ、売れゆき不振で経営困難となつております。

このような状況で賃金の最低規制を行うことは、労働者の生活の安定、労働力の質的向上及び事業の公正な競争の確保に資するものであり、全国一律最低賃金

代表質問

自民党

区長の心境を問う

【問】区長は、明年の地方選挙に向けて

保守はこうあるべき、革新にはこう求めるといった所感を述べていただきたい。

また区長選挙に立候補する意思があれば抱負をうかがいたい。

【答】政党にはそれぞれの立場があろうかと思う。各党の意見を尊重して効果のある区政を推進したい。

4年の任期は短かいと感じる。私に残された仕事の解決をはかり基本構想審議会の答申にそつて足立区の将来像を描き

法制化を要望するものであります。

花畑大鷲神社・五反野・北千住線の継続運行に関する要望書

足立区における貴社の日夜をわかたぬ公益性の強い交通企業としての活動には深く感謝しております。

昭和53年4月23日付でご通知のありました大鷲神社・五反野・北千住線の路線の一部廃止についてこの度、沿線住民より廃止反対の陳情・請願が提出されました。当区としても沿線住民の足の確保は区民生活に直接及びき、廃止は好ましくなく現行路線の継続運行について再考願ひ、さらに花畑桑袋団地までの延伸を検討下さるよう要望いたします。

たい。

適正な用途地域指定をはか

【問】用途地域地区の見直しの基本方針は何か。用途地域指定によって不適法な建築物となる零細企業、地場産業の不振は区にとつて大きなマイナスだ。税収増への特別の施策はあるか。

【答】都に對し、不適合な改定が行われぬよう申し入れ、十分協議をしていきたい。用途地域内の違反の零細企業については救済上困難な点があるが、全都的問題であるので都に検討してもらおう。



第2庁舎建設計画について問う

【問】第2庁舎建設について、積立金の実施等どのような方針、計画があるか。

【答】第2庁舎は、昭和55年度以降、建設を計画している。積立金は51年度から実施し、総額約45億円を予想している。区内業者への発注をふやせ

【問】工事請負契約について、ジョイント方式がとられることがあるが、この制度の導入が実りあるものと考えているか。また区内業者間のジョイント方式によることも可能ではないか。

【答】ジョイント方式がそう実りのあるものとは考えていない。時代の流れとしてこれを適用しなければならぬと考えている。

区内業者によるジョイント方式も可能だと思ふ。しかし資本金、技術力について高度のものが要求される場合や疑問視され、研究の余地がある。

下水道の普及促進をはかれ

【問】下水道の普及率増大についての区の方針は何か。また軟弱な地下層、狭い道路等工事進行の障害となつてゐる当区特有の事情をどう解決するか。

【答】本年も下水道事業促進大会を開き運動していききたい。昭和55年度には32%



まで引上げ60年度には100%普及を目指す。地盤の悪さが工事進行のネックとなつてゐることはご指摘のとおりだ。53年度から設計基準の一部改正が行われ今後はこちらがん丈にしかも工事が早く進むと考へる。

【問】教育長の所感を問う

【答】明年実施される区長選挙に貴教育長が立候補するとの話が我が党内に流れている。心境をお聞かせいただきたい。

【答】その内容については私自身よくわからないので何とも申し上げようがない。

【問】教育行政について所信を問う

【答】教育長として2期目を迎え当区教育行政についていかなる基本姿勢で臨むかお聞かせいただきたい。

【答】激変する社会情勢に対処し、生涯教育の理念に立つた教育行政の推進を図つてまいりたい。これが私の基本的な考え方である。

【問】障害児を養護

学校、養護学級、普通学級の3つに単純にふるいわけず、障害度を明確にして、その判定については教育現場の意見を十分に聴き弾力的に行へ。

また養護学校は都立よりも区立である方が、よりきめ細かな障害児教育の推進



に役立つとは思わないか。

【答】ふりわけについては、障害度を明確にしてその判定については、教育現場の意見を十分聴くという方向でやっている。福祉実践型の区民を育てよ。

【問】層の厚い福祉実践型の区民を育てるために障害児と机を並べる「学校教育」の中の福祉教育を充実させる必要があるのではないか。

【答】学校教育の中の福祉教育については同感である。現に相当数の障害児が普通学級で健常児と机を並べて授業を受けている。この点についても十分考究していきたい。

公明党

公立幼稚園の有効な活用をはかれ

【問】幼稚園終了後を保育園に使用できないか。箱根町で二部制を実施して好評である。児童館の午前中を使用できないか。これらを検討する幼児教育の審議機関を設ける考へはないか。

【答】幼稚園を保育園として認可はむずかしい。公立幼稚園の二部教育ではなく空き室をなくすようにしたい。児童館利用については湧江小で行っている幼児教育が好評なので、これをひろげたい。協議機関は必要なので検討したい。協議機関の巡回診療バスを運行せよ。

【問】小中学生の虫歯は検診後に治療をしなければ何ならないので、歯科医師会、学校の協力を得て歯科診療巡回バス

を運行する考へはないか。

【答】診療機関が非常に少ないので、行政機関も学校も対策に苦慮している。歯科医師会、学校でも対策を講じてはいる。バス巡回は研究の要がある。

【問】現在は節約意識が高まっている。消費生活の合理化と物を大切にすため不用品登録制度を実施し、資源の再利用をはからぬか。

【答】資源保護、消費生活の合理化で各家庭の退職品を有効に生かすことは大切なので、職員その他の問題もあるが、考えてみたい。

【問】青少年自然の家について問う

【答】青少年を豊かな自然の中で青春を過させなければならぬ。青少年自然の家の見直しはどうか。

【答】青少年自然の家は以前から検討しており、適地を物色中で青少年が十分自然に接することのできる場所に決定したい。

【問】足立区東・西北部は交通網が貧弱である。地下鉄8号線誘致の働きかけをしたか。また7号線誘致を考へないか。

【答】地下鉄8号線について52年に促進大会を開いており、亀有まで早くもつてきたい。7号線は駒込から分岐してきて



もらいたい。放11を通るモノレールは実現に努めたい。

【問】都防災会議地震部会の発表では最低限の見積りでもかなりの被害がでる。

【答】区で緊急に各界の代表者を集めた地震対策実行委を設置しないか。またブロック塀の総点検を実施せよ。

【問】足立区にも防災会議があるので、そこにはかつて地震部会を考へてみたい。ブロック塀は強い指導をするとともに再点検をしなければならぬと考へる。

共産党

千住新橋取付け歩道延長をはかれ

【問】千住新橋取付け歩道の昇降口が急であり、弱者に負担がかかる。基本的に車道と平行して取り付けよ。また千住新橋北詰五差路交差点信号のサイクルを調整し、右折車を手前で斜めに右折させよ。

【答】原則的に歩道は車道に平行して取り付けるべきと思う。建設省に相談する。信号機はもう少し様子を見てもらいたい。倒産防止のつなぎ資金制度を設置せよ。

【問】中小零細企業にとって現在は、円高など受難時代である。企業立ち直り資金の低利、長期返済制度を設置せよ。

【答】中小企業倒産防止共済制度を利用してもらいたい。この共済制度への加入促進をはかりたい。



国民年金特例納付の貸付制度を作れ

【問】今回の国民年金特例制度では保険料未納者が払う金額は夫婦で100万円以上に達する事例もおきてくる。このため保険金の貸付制度をつくれ

【答】掛金の貸付額は月額で4000円になり一人約50万円になる。総額90億円程度になるので立替えは困難である。

老人館に風呂をつけ公衆浴場助成の大幅拡大をはかれ

【問】年寄りの楽しみ風呂を老人館に設置すべきであり、公衆浴場に対しては他区の例も参考に助成額大巾引き上げを図って共存共栄をはかれ。これら施策をすすめるうえで老人クラブ、浴場組合、区の三者代表による協議会を設置せよ。



【答】助成は都に働きかけるべきだと考える。老人館の風呂は組合と協議が整えばつける。補償は相談に応ずる。利用者を入れるのは話し合いで考えてもよい。身障センターへ巡回バスを運行せよ

【問】来年4月オープン予定の身体障害センターは障害者にとって喜ばしい。このセンターに自力で来所できない人のために障害者専用の巡回バスを運行せよ。

【答】当面の対策は家族の送迎を考えている。車椅子利用者は都の生活実習所を利用してもらい、当面はマイクロスバスの運行をしたい。

東栗原、平野小学校区の学童保育室早期実現と花保小タンポポ学童保育室の存続を

【問】東栗原、平野小学校区は必要な条件がほぼそろっている。ので保塚町センター用地内に早急に設置せよ。また働く母親を支えて、教師、PTA、団地自治会が一体となつてすすめてきたタンポポ学童保育室は二期以降も存続できる強力な措置をとり、父母負担の軽減をはかれ。



【答】保塚センター用地内に仮設で早急に作りたい。タンポポ保育が二期以降もできるような用地に早急に作りたい。調和のとれた街づくりを行え

社会党

【問】区内における新興地区特に本木、扇、興野、西新井本町、関原、梅田地域の開発にどのような構想をもっているか。

また堤北地区の交通整備とくにモノレールの建設について見通しはどうか。

【答】ご指摘の地域については、住商混在し、非常に過密化している。足立区「基本構想」に基づき実施計画をつくって再開発にあたりたい。堤北地区の交通については、日暮里から放射11号線に通じる路線についてモノレール建設計画があるがこれの実現のために区議会の協力も得て努力したい。

特昇基準はあるのか

【問】区職員の特別昇給の基準と抜てきの方法、特別昇給者の比率は。

【答】優良な職員について23区共通の基準で欠格者を除き21%を決定する。福祉施策を後退させるな

【問】事務事業見直しによって一人暮らし老人と家庭奉仕員との会食、重度心身障害者、ねたきり老人、結核患者命令入所者等への見舞金支給、学校給食費の一部補助等の打切りが答申されたが、これら社会的弱者に対する施策については打切すべきではない。再検討せよ。

【答】事務事業見直しにより縮小した分については、もっと行政効果のあがる面にまわすのであつて後退とは考えていないが、再検討してみたい。

保育園公設民営にメリットはあるのか

【問】保育園の公設民営化が論じられているが、保育行政に対する公的責任の後退ではないか。また民間保育団体の社会福祉法人化についての考え方を示せ。



【答】保育園の需要は高く、土地建物の資金を貸与して促進させようというのが公設民営化の考え方である。社会福祉法人化については、都民生局の方針でもあり運営について法人化の方が適当ではないかと考える。

民声ワラジ

指導要領の改訂にどう対処するか 【問】ゆとりのある

教育への移行期間として、教育委員会の方針はどうか。これらについて新任教師研修はいつどのように行うのか。教育実習だけで十分か。

【答】文部省指導要領、都道府県段階の編成要領が基本になり、教育課程審議会答申などにもとづき研究会を重ねた。新任教師について教育実習だけでなく、年10回以上の研修会にこの件を含めて行っている。非行と低学力の関係を問う

【問】教育委員会では非行増加の原因は何だと考えているのか。とくに中学生の対策が望まれるが、防止対策を問う。

【答】非行原因は当区においても家庭、社会環境、情操欠如などをあげねばならない。対策は新しい指導要領の移行措置の中で、学ぶ喜びを充実させるなどで非行防止に努めたい。区営施設の効率的運営をはかれ

【問】行政需要増大に伴い財政は厳しくなる。義務的経費の増を抑えるためにも民営移行や高令者事業団の活用など将来の施設運営や雇用制度をどう考えるか。

【答】財源も厳しいので区営の施設管理は区職員でなくてもよいのではないかと。民間方式が率的であるならそれにふりむけてもよいのではないかと考える。



足立区議会委員会名簿

(昭和53年 7月 5日現在)

委 員 会 名		委 員 氏 名 (◎委員長 ○副委員長)			
常 任 委 員 会	企画総務委員会 (定数10名 欠員1名)	◎平沢太郎(自) 白村益治郎(公) 渡辺修次(共)	○鈴木金治郎(自) 鈴木伸二(無)	○飯田豊彦(公) 藤木二幸(自)	藤来勇(自) 小野実(共)
	区民衛生委員会 (定数9名 欠員1名)	◎八田正和(公) 小久保雅捷(公)	○島崎義雄(自) 中川外行(社)	○鈴木進(自) 渡辺康信(共)	富沢孝之(自) 神谷康信(足)
	環境建築委員会 (定数9名 欠員1名)	◎岡安孝明(公) 清水大蔵(自)	○井上市三郎(自) 竹ノ下資夫(公)	○石川千代子(共) 近藤弥之吉(無)	鈴木次夫(足) 長塩英治(自)
	厚生福祉委員会 (定数10名 欠員1名)	◎五十嵐英生(共) 佐藤英一郎(足) 立岡正子(共)	○伊原光一(自) 北詰光男(社)	○宮原進(公) 永島安三(公)	茂出木市藏(自) しなし清治(自)
	土木委員会 (定数9名 欠員1名)	◎倉持伝次(公) 杉山秀雄(自)	○川崎忠次郎(自) 向後昭三(公)	○若月勇(社) 菅原勲(共)	安達正興(自) 須賀寿雄(民ク)
	文教委員会 (定数9名 欠員1名)	◎浅田良作(自) 藤波正寿(民ク)	○吉田小重郎(公) 齊藤八郎(公)	○榊原茂(共) 白石正輝(無)	森信雄(自) 川下政信(自)
特 別 委 員 会	区制調査特別委員会 (13名)	◎長塩英治(自) 川崎忠次郎(自) 伊原光一(自) 宮原進(公)	○菅原勲(共) 白村益治郎(公) 石川千代子(共)	○小久保雅捷(公) 井上市三郎(自) 須賀寿雄(民ク)	鈴木金治郎(自) 若月勇(社) 平沢太郎(自)
	特市計画特別委員会 (14名)	◎中川外行(社) 富沢孝之(自) 竹ノ下資夫(公) 八田正和(公)	○藤来勇(自) 吉田小重郎(公) 藤波正寿(民ク) 石川千代子(共)	○小野実(共) 井上市三郎(自) 伊原光一(自)	鈴木次夫(足) 島崎義雄(自) 近藤弥之吉(無)
	災害対策特別委員会 (13名)	◎白村益治郎(公) 若月勇(社) 小野実(共) 長塩英治(自)	○鈴木伸二(無) 安達正興(自) 神谷康信(足)	○藤木二幸(自) 杉山秀雄(自) 渡辺修次(共)	森信雄(自) 齊藤八郎(公) 飯田豊彦(公)
	交通対策特別委員会 (13名)	◎渡辺修次(共) 川崎忠次郎(自) 榊原茂(共) 川下政信(自)	○佐藤英一郎(足) 藤来勇(自) 鈴木進(自)	○向後昭三(公) 北詰光男(社) 近藤弥之吉(無)	鈴木金治郎(自) 倉持伝次(公) 八田正和(公)
	同和対策特別委員会 (13名)	◎須賀寿雄(民ク) 富沢孝之(自) 向後昭三(公) 中川外行(社)	○鈴木次夫(足) 鈴木伸二(無) 岡安孝明(公)	○渡辺康信(共) 永島安三(公) 菅原勲(共)	茂出木市藏(自) 浅田良作(自) 五十嵐英生(共)
	舎人森林公園対策 特別委員会 (13名)	◎川下政信(自) 倉持伝次(公) 安達正興(自) 飯田豊彦(公)	○齊藤八郎(公) 島崎義雄(自) 藤波正寿(民ク)	○白石正輝(無) 鈴木進(自) 立岡正子(共)	佐藤英一郎(足) 藤木二幸(自) 五十嵐英生(共)
	青少年非行化防止対策 特別委員会 (13名)	◎竹ノ下資夫(公) 北詰光男(社) 平沢太郎(自) 白石正輝(無)	○森信雄(自) 吉田小重郎(公) 小久保雅捷(公)	○立岡正子(共) 榊原茂(共) 宮原進(公)	茂出木市藏(自) 浅田良作(自) 神谷康信(足)
運 営 委 員 会 (9 名)	◎藤来勇(自) 榊原茂(共) 宮原進(公)	○岡安孝明(公) 鈴木進(自)	○渡辺康信(共) 安達正興(自)	井上市三郎(自) 向後昭三(公)	

(自)=自民党足立区議団、(公)=公明党、(共)=共産党、(社)=社会党、(無)=無所属議員クラブ、(足)=足立区議会自由民主党、(民ク)=民声クラブ



(53・3・31から53・7・5までに審査されたもの)

採択されたもの

- 全国一律最低賃金制法制化要請等
- 「内匠本町」復活
- 日長ゴム工業公害防止
- ホテルシャングリア建設反対
- 綾瀬地域区立保育園建設
- 花保小学区域学童保育室設置
- 歩行者専用橋改築等 神明町48先
- 毛長公園整備促進
- 区道認定 西綾瀬3-20-1先、江北4-7-25先
- 区有通路設置 足立1-17-1先
- 竹の塚北部地域交通公園設置
- U字溝ふたかけ 東和1-19先、花畑4-39先
- 舎人小分校設置
- 綾瀬駅周辺用途地域変更
- 千住地区災害避難道路確保
- 東武バス下沼駐在所 大とり神社間路線廃止反対 (二件)
- 不採択となったもの
- 仮称「梅田六丁目児童館・老人館」風呂場併設
- 公道角切り要望 興野一丁目
- 継続審査となったもの
- 全国一律最低賃金制法制化要請等
- アサヒビニヤ跡地利用 (工場付き住宅)

用地)

- 足立区医療行政公正化 (2件)
- イトーヨーカ堂綾瀬駅前出店阻止 (2件)
- 綾瀬駅前大型スーパー増築促進
- 足立市場青果部存続等
- 日ノ出町マンション建設反対
- 日ノ出町高層住宅建設促進
- 日ノ出町高層住宅建設促進
- 日ノ出町高層住宅建設促進
- 放射11号線公害対策
- 足立学園校舎改築反対
- グリーンコーポ千寿マンション第2期工事建設反対
- マンション建設反対 千住東2-52-5
- 花畑団地焼却炉撤去
- マンション建設補償等 綾瀬三丁目
- マンション建設反対 千住仲町、東和



江北4丁目の道路をみる土木委員会

二丁目

- 仮称「青井老人館」風呂場併設
- 老人館風呂場併設
- 失封労働者夏期手当支給
- 区道認定 綾瀬1-20先
- 江北中南側排水等
- 公園設置 新田2-2
- 梅島駅付近 (旧日光街道) 歩道設置
- 私立高校・高専入学金費融資あっ旋
- 足立堀之内公園存続
- 千住五丁目地先荒川河川敷広域避難場所指定
- 東武バス新路線計画廃止要求等
- 同和对策事業特別措置法の民主的改正と延長
- 同和对策事業特別措置法の強化・延長

三区下水道大会開かれる。

去る7月22日に江戸川区民センターにおいて、足立・葛飾・江戸川三区下水道事業促進連盟総決起大会が開かれました。下水道は生活環境の整備と公共用水域の水質を保全する基本的社会的施設であり、区民の期待と関心も強いものがあります。東京23区の下水道普及率は、昭和52年度末で68%であるが、足立・葛飾・江戸川三区の状況は全体で15%にすぎません。このため①都は三区とともに荒川以東の下水道早期普及、②国は補助対象の拡大補助率の改善、③基幹施設を除く下水道事業の区移管を要望し、盛会のうちに大会を終りました。

各会派役員 (53・7・5現在)

会派名	役員名	幹事	副幹事
自民党	安達 正興	〔共産党は団長〕	〔副幹事は副団長〕
足立区議団	鈴木 秀雄		
公明党	岡安 孝明		
共産党	渡辺 康信		
社会党	中川 外行		
無所属議員クラブ	近藤 弥之吉		
足立区議会自由民主党	神谷 康信		
民声クラブ	藤波 正寿		
		若月 勇	須賀 寿雄

新しい会派ができました。

7月3日付で会派ができました。足立区議会自由民主党 幹事長 神谷康信、

住所変更

菅原勲議員 中央本町3-11-28

編集委員が変りました。

委員長 伊原光一、副委員長 齊藤八郎、小野実、委員 島崎義雄、若月勇、神谷康信、藤波正寿

これからもつねにわかりやすくということを目指して、編集活動をしてまいります。

つぎの定例区議会は9月に開かれます